



スピードスケート少年女子1,500mに
出場した平岡由圭選手(日光明峰高校)



準々決勝で相手選手と競り合う成年
男子アイスホッケー栃木県代表



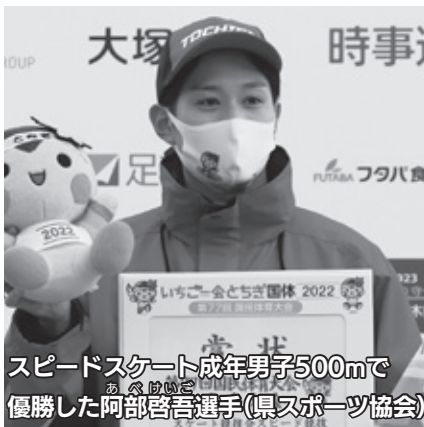
スピードスケート成年男子1,500mに
出場した渡邊拓選手(日光明峰高校出身)



スピードスケート少年男子1,500m6位
入賞の湯澤大翔選手(日光明峰高校)



ショートトラック成年男子1,000mで
優勝した齋藤慧選手(県スポーツ協会)



スピードスケート成年男子500mで
優勝した阿部啓吾選手(県スポーツ協会)

いちご一会とちぎ国体 冬季大会

1月24日(月)～30日(日)、市内
で第77回国民体育大会「いちご一
会とちぎ国体」冬季大会が開催され
ました。栃木県での冬季国体開催は
8年ぶりでした。

市内4会場で、スピードスケート、
ショートトラック、フィギュアスケ
ート、アイスホッケーの4種目の競
技が行われ、各都道府県の代表選手
が、冬の日光で熱い戦いを繰り上げ
ました。

栃木県は、スケート競技では94
点で6位、アイスホッケー競技では
30点の7位の成績となりました。

詳しい結果や競技記録は、いちご
一会とちぎ国体の公式ホームページ
(<https://www.tochigikokutai2022.jp/>)に掲載されていますので、ぜひ
ご覧ください。



ショートトラック成年女子500mで優勝
した山浦美和子選手(県スポーツ協会)



メッセージカードを手渡す園児

市内医療機関で働く医師や看護師な
ど約1,700名に贈りました。

セレモニーには、医療従事者を代
表し上都賀郡市医師会の木村安志会
長ら4名が出席。園児から「いつも
ありがとう」「からだにきをつけて
ね」などの手書きのメッセージとイ
ラストが描かれたカードが手渡され
ると、医師らは「みんなの応援のお
かげで、また今日から頑張ることが
できます」と笑顔で答え、会場は温
かな気持ちに包まれました。

医療従事者へ感謝を 伝える会

12月24日(金)、市役所本庁舎市民
ホールで「医療従事者へ感謝を伝え
る会」が行われました。

市が、新型コロナウイルス感染症
と戦う医療従事者に感謝の気持ちを
伝えるため、市内の保育園などの園
児が作成したメッセージカードと、
市内で製造されたチョコレートを、



災害時の医療救護に関する協定

11/25

市は、日光市薬剤師会と「災害時の医療救護に関する協定」を締結しました。

災害発生時に、避難所などに開設する救護所等で、



協定書を手にする長谷川会長(左)

提供：総務課

被災者に調剤や服薬指導を行うほか、服薬情報を把握し医師に提供することで、災害時の円滑な医療救護活動を目指すものです。

災害時における無人航空機による情報収集業務等に関する協定

12/3

市は、災害発生時に人や車が通行できない場所での情報収集を無人航空機(ドローン)で行うため、(株)かねます商事と協定を締結しました。この協定は「遭難者の捜索活動」も対象としており、



協定書を手にするおおし社長(中央)

提供：総務課

赤外線カメラを搭載することによって、見通しの悪い山間部や河川での捜索活動にも効果を発揮します。

クリーンパートナー調定式

12/22

市は、(有)宇賀神建設を「日光市クリーンパートナー」に認定し、宇賀神孝臣代表取締役と合意書を取り交わしました。今後、宇賀神建設は会社に近接する



認定書を手にする宇賀神社長(左)

提供：環境課

市道の指定区域内において、快適な生活環境の維持向上のために、散乱ごみ等の収集や除草などによる美化活動をボランティアで実施します。

鹿沼日光法人会日光支部からの消毒液寄贈

12/23

公正で健全な税制の実現を目的とした活動を行う、公益社団法人鹿沼日光法人会から、市へ手指消毒用アルコール25リットルが寄贈されました。



市長に目録を手渡す神保副会長(右から2番目)

提供：資産経営課

贈られた手指消毒用アルコールは、新型コロナウイルス感染予防対策に活用するため、本庁舎をはじめとした、公共施設に配備されました。

宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定

12/24

市は、宇都宮ヤクルト販売(株)と高齢者の暮らしの安全・安心、スポーツを通じた豊かな暮らしの実現など、地域共生のまちづくりと市民サービスの向上のための包括連携協定を締結しました。



柴田社長(左)とヤクルトマン(中央)

提供：総合政策課

今後は、小来川地区における高齢者等の安否確認などについて、協力して実施していきます。

栃木県ゴルフ連盟日光支部からの寄附

12/24

栃木県ゴルフ連盟日光支部の松本健司支部長ら2人が、市役所を訪れ、市内で開催したチャリティーゴルフ大会の収益金16万2,930円を日光市スポーツ協会へ寄附しました。



教育長に目録を手渡す松本支部長(左)

提供：スポーツ振興課

松本支部長は「寄附金はスポーツの普及や振興、子どもたちの育成に役立ててほしい」と話していました。